


氏名 (カナ氏名)	片山 善博 (カタヤマ ヨシヒロ)	
主な担当科目	自治行政専門研究セミナー 行政経営専門研究セミナー 地方自治特論 政治特論 ケーススタディ (トップセミナー)	
略歴および現在の活動(社会的活動等含む)	<p>1974年東京大学法学部卒業、自治省入省。以後、能代税務署長、自治大臣秘書官、自治省国際交流企画官、同省固定資産税課長等を歴任。1999年から鳥取県知事(2期)。2007年4月から2017年3月まで慶應義塾大学教授。この間、2010年9月から2011年9月まで総務大臣。2015年4月から早稲田大学非常勤講師、2017年4月、早稲田大学政治経済学術院教授に。</p> <p>併せて、鳥取大学客員教授、日本郵船株式会社社外取締役、デジタル文化財創出機構理事、民事司法を利用しやすくする懇談会議長、日本司法支援センター(法テラス)顧問等を務める。</p>	
専門分野	地方自治、地方税制、地方財政	
主な著書・論文、その他学生に読んでほしい本	<ul style="list-style-type: none"> ○『地方自治と図書館』(共著)(勁草書房 2016年) ○『民主主義を立て直す』(岩波書店 2015年) ○『片山善博の自治体自立塾』(日本経済新聞出版社 2015年) ○「人口減少社会における地方自治を点検する」『Research Bureau 論究』12巻(衆議院調査局 2015年) ○「災害復興と地方創生」『法学研究』88(11)(慶應義塾大学出版会 2015年) ○『日本を診る』(岩波書店 2010年) ○『「自治」をつくる』(共著)(藤原書店 2009年) ○『ここだけは聞いておきたい裁判員裁判-31の疑問に答える』(共著)(日本評論社 2009年) ○『災害復興とそのミッション-復興と憲法』(クリエイツかもがわ 2007年) ○『市民社会と地方自治』(慶應義塾大学出版会 2007年) ○『地域間交流が外交を変える』(共著)(光文社 2003年)など 	
就職、その他キャリア形成に関してのアドバイス/手伝えること	自治体の重要政策や予算などの決定過程において重視されるべき要素は何か、その中で首長や公務員、議員などそれぞれの主体はどのような役割を果たしているか、また本来果たすべきか。授業や演習では、こうした点についても現状及びそのあるべき姿を理解できるようにしたい。	